

## 「IPSTI 新教場棟引渡式と平和及び紛争管理修士課程卒業式（UNDP連携）」

2024年11月16日（土）、柴田大使は、アディスアベバ市内の国際平和支援訓練センター（IPSTI）において、新教場棟の引渡式及び紛争管理修士課程の卒業式に出席しました。同式典には、エチオピア政府を代表し国防省からイマール・メコネン陸軍中將、協力組織であるUNDPから野田章子危機局長、及びサミュエル・ドー当地所長が参加しました。

新教場棟の引渡式では、イマール中將、野田UNDP局長、及び柴田大使によるテープカット及び銘盤の除幕式が行われた後、IPSTI関係者の案内により参加者は新たに建設された教場棟を視察しました。

紛争管理修士課程の卒業式には、エチオピアに加え、ウガンダ、ナイジェリア、モザンビーク、マラウイ、ソマリア等の修了生を含む同課程の約30名が参加しました。

柴田大使は、挨拶の中で本課程の修了生に対する祝辞とともに、エチオピア政府及びIPSTIがアフリカ北東部の平和と安定に果たす役割を有しており、本修士課程が将来の国連平和維持活動等における高位の指揮官や参謀等の育成に貢献し、国内のみならず、地域や世界の平和と安全保障に貢献することが期待されると述べました。

